

令和5年度長崎県保健医療対策協議会がん対策部会  
胃がん委員会 議事概要

日 時：令和5年12月20日（木）18：30～20：10

場 所：長崎県庁 3階 311会議室

出席者：江口委員長、上戸委員、水田委員、山根委員、木田委員、宮崎委員

(1) がん検診に係る各目標指標について

資料1により事務局から説明。

精密検査未把握率の市町差について指摘があり、各市町未把握率の減少について更に取組を進めていくよう意見があった。

(2) 事業評価のためのチェックリストの活用について

資料2により事務局から説明。

都道府県チェックリスト、市区町村チェックリストともに実施率が上昇していることを報告。検診機関チェックリスト回収率100%に向けた働きかけを行うよう意見があった。

(3) 長崎県内の胃がん検診の実績と精度管理について

資料3により事務局から説明。

がん検診受診率、国の示す許容値や目標値の変更について報告。受診率が上昇している市町について、その理由が問われ、検診周知方法等見直しを行っている自治体もあることを報告した。

(4) 精密検査実施機関登録制度について

資料4により事務局から説明。

精度の登録要件、制度実施要領、導入スケジュール案を提示。制度開始にあたっては、医療機関へ十分な説明を行うよう意見があった。

(5) 検診機関における要精検率について

資料5により事務局から説明。

令和3年度より県が行っている検診機関の精度管理指標値の集計のうち、医療機関毎の要精検率を分布図にして共有。許容値を超える医療機関に対しては、改善におけた働きかけを検討していくことを報告した。

(6) 長崎県がん対策推進計画（第4期）について

資料6により事務局から説明。

意見等なし。